

南須釜の念仏踊り

南宿を中心とした地域によって保存継承されてきた念仏踊り。

昭和五十年には県重要無形民俗文化財に、

昭和五十三年には文化庁の無形民俗文化財の選択となった。

玉川を代表する民俗芸能として七、十二歳の少女たちにより、

春の四月三日と夏の八月十四日に優雅に舞が披露される。

